

Salon de Kyoto #10

～これからの京都観光を考える～

# 「Characterize KYOTO」

～キャラクタービジネスから見た京都～

第10回講師

おのひさこ  
小野日佐子

(肖像画家・京都造形芸術大学

キャラクターデザイン学科 学科長)



とき：平成26年4月24日(木) 19時～20時※入場無料・要予約

ところ：studio yu-an

京都府京都市上京区寺之内通り淨福寺西入中猪熊町332

TEL：075-417-4870

市バス今出川淨福寺バス停下車徒歩10分



## 訴求力と流通力から京都観光を考える

私たち日本人は、古事記の昔から素晴らしい創造力を持って、土地文化に根ざす歴史を開拓してきました。現在、世界全体の市場が日々刻々と変化する中で、私たちは今後そのような開拓の軌跡をどのように発信しビジネスへと変換すべきなのでしょうか。

キャラクタービジネスという世界について学ぶと共に、訴求力の強いコンテンツ（キャラクター）と観光ビジネスという流通力の異業種コラボレーションの可能性について考えます。

京都府ニューツーリズム創出事業

運営・問合せ先：株式会社でんでん

Tel：075-200-3633 Mail：info@dengdeng.co.jp

facebook：<https://www.facebook.com/salondekyoto>

お名前	所属
TEL	e-mail
小野 日佐子さんへ聞いてみたいこと	



### 小野 日佐子 肖像画家・京都造形芸術大学キャラクターデザイン学科 学科長

活動：1971年 初の個展「女たち」開催。

実験的なパフォーマンス「ファッショナリエーション」や、イラストとオブジェをドッキングさせた前衛的なエキシビションを開催。

1985～88年「会社四季報」（発行／東洋経済新報社）「金融ビジネス」（発行／東洋経済新報社）の表紙を手掛け、経済界の著名人の肖像画を多数制作。

1989年 俳優、ショーン・コネリーの肖像画制作を機に世界へと飛躍。

1993年 アメリカ サンフランシスコ市「ギャラリー・グレタ」より肖像画依頼。

1995年 アメリカ サンフランシスコ市スワンソンギャラリーより肖像画依頼、肖像画展開催。

9/27～10/1 人類の平和と発展を願う世界的フォーラム "State of the World Forum" (ゴルバチョフ財団/USA主催) に於いて唯一のオフィシャルアーティストとして招聘される。

1997年 3/6～4/14 国連本部において (UNEP) 25周年記念公式エキシビション「Eyes on the Environment 25Women Leaders in Action」開催。

1998年 ロバート・F・ケネディJr. 氏の肖像画制作。

1999年 福岡市九州電力イリスギャラリーにて個展、台北市 Bankers Club と Taipei City Club にて個展。

ゴルバチョフ State of the World Forum 日本委員長、国連環境計画より UNEP Official Supporter に任命。

2002年 北京天安門広場東方美術館にて肖像画展、同年上海にて開催の中国トップ20人物画家による肖像画展に招聘。

2005年 フィリピン大統領アロヨ氏肖像画を制作、スティーブン・セガール氏肖像画を制作。



主な肖像画：故 フランソワ・ミッテラン（元仏首相）

ライサ・ゴルバチョフ（元ソ連大統領夫人）

マーガレット・サッチャー（元英首相）

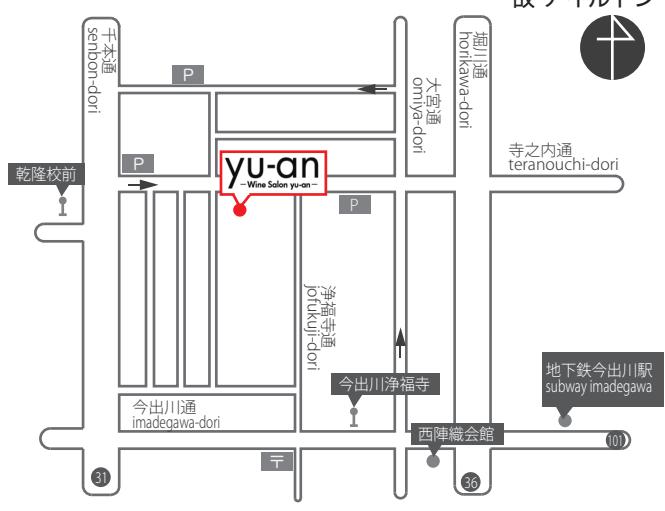
故 アイルトン・セナ（F1 レーサー）

ミハエル・ゴルバチョフ（元ソ連大統領）

ジョージ・ブッシュ（元米大統領）

故 ガンジー（元インド首相）

その他多数



サロンドキヨウトは、京都府の取り組みの一環として、各界の著名人を講師に招き、「観光」について考える勉強会です。西陣の京町家を会場に、広く一般の方々をお招きし、全体の講座を通して21世紀の新しい旅のスタイル「ニューツーリズム」に対する見識を広める事を目標とします。

運営・問合せ先：株式会社でんてん

Tel : 075-200-3633

Mail : info@dengdeng.co.jp

facebook : <https://www.facebook.com/salondekyoto>

企画協力：有限会社ミホプロジェクト